

令和4年度

感想文集



となみ野ベースボールクラブ

発行にあたって

日頃から、となみ野ベースボールクラブにご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

当クラブでは「自信・挑戦・希望」をスローガンとして子どもたちの心の醸成と共に、少しでも野球経験を積ませたいとの思いをもって活動を展開してまいりました。

参加した子どもたちは、これから高校受験に直面することになりますが、希望する高校へ進学し、当クラブで得た経験を活かして大いに活躍をしてくれることを心から願っています。

さて、当クラブでは子どもたちが活動の中で感じた、様々なことをまとめて感想文集を作成し、毎年関係各所に配布しています。ご一読いただければ幸いです。

今後とも野球を通して青少年の野球技術の向上と人間形成を基本方針として、更に充実した活動を行うとともに、微力ながら砺波地区の野球の振興に貢献できればと考えていますので、引き続き格段のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、発行にあたってのご挨拶といたします。

令和4年11月

となみ野ベースボールクラブ代表

県硬式で学んだこと

福野中学校 3年 佐藤 一輝

僕は、中学校の部活動では少ない人数で練習や試合をしていました。そのため、全員がレギュラーで全部の試合に出ることができました。

しかし、県硬式のチームに入ると、同じ学年の多くの仲間とレギュラーを競い合うことになり、一日一日の練習をより真剣に取り組むようになりました。

7月に練習が始まった時は、硬式ボールになかなか慣れることができず、どうすればいいか分かりませんでした。そんな僕に指導者の方々は、熱心に指導してくださいました。僕は、試合で投げてもしリリースが早くコントロールがよくありませんでした。ですが、コーチの方々にリリースの意識や体重移動などを教えて頂き、少しずつコントロールが良くなってきたと自分でも思うようになってきました。キャッチボールの時からリリースのことと体重移動のことを意識することを忘れず、これからの高校野球でもいいピッチングができる投手になれるよう頑張っていきたいです。

高校に行っても県硬式で教えてもらったことを忘れずに頑張っていきたいです。指導者の方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

硬式野球に参加して

福野中学校 3年 根岸 諒

僕は、これまでの野球人生で、同じ学年の仲間が9人以上いるというチームを経験したことが少なく、不安な気持ちでいっぱいでした。また、以前まで敵として戦ってきた人たちと仲良く出来るのかと考える中で、このチームで副キャプテンという大役を任されました。

副キャプテンとして活動し始めたとき、初めはぎこちないチームだったのが、練習等を重ねる内に信頼できる、雰囲気の良いチームへと変化していきました。それぞれのことが良く分かり、気づいたときには練習に行くのがとても楽しみになっていました。そう思わせてくれたチームのみんなには、感謝でいっぱいです。

また、コーチの方々には、ポジションでの動きやバッティングフォームの改善等をはじめとした技術面の指導をしていただくと共に、四死球の際にはバットを優しく置くことや、挨拶は止まって相手に敬意を持って大きな声ですること等の礼儀面もたくさん教えていただきました。

このクラブチームで学んだことを高校野球、そして将来の活動にも活かしていきたいと思います。

活動を通して

庄川中学校 3年 大丸 煌介

僕は、となみ野ベースボールクラブでたくさんのことを学びました。

最初、僕はこのチームに入るか迷っていました。なぜなら僕の中学校からは僕しか行く人がいなかったからです。

僕は、他校の野球部の人と仲良くなれるか不安でした。そんな中でもみんなと一緒に厳しい練習や楽しい練習をするうちに仲が良くなり硬式野球に行くのが楽しみになりました。

また、僕は指導者の方や仲間にもいろいろ野球のことを聞くようにしました。

僕のポジションはキャッチャーです。キャッチャーというのはとても大きなポジションでグラウンドの監督のようなものです。その中でも僕は、未熟な部分がたくさんあり、いろいろなことを聞きました。そして聞いたことをすぐ実践し、ノートに書くなどして工夫しました。そのおかげで入った頃よりはだいぶ上手くなりました。

このチームで野球ができて本当に良かったです。野球をできることに感謝し、仲間を大切に高校に行っても野球を頑張りたいです。

となみ野ベースボールクラブでいろいろ教えてくださった指導者の皆さん本当にありがとうございました。

感謝することの大切さ

出町中学校 3年 山田 大翔

僕はこの夏、初めて硬式野球というものに触れました。

硬式野球を始めてまず思ったのは、ボールの硬さの違いです。自分で思っていたよりも硬くて驚きました。ボールが硬いため、跳ねにくく打球も速いため慣れるまでに時間がかかりました。少しでも早く慣れるために基礎練習では丁寧に取り組み、上手な人のプレーを観察したり指導者の方々のアドバイスを意識して実践したりしました。

バッティング練習では、バットの根元や先端付近でミートすると手が痛くなったけど、諦めずに頑張ることが出来ました。僕は、バッティングがとても苦手だったけれど、指導者の方に「腰から回すようにしたらいいよ。」とアドバイスを頂き、意識してやってみたらバットが前に出てきてボールを前でとらえることが出来ました。

夏の活動は暑くて大変だったけど、楽しむことが出来ました。

今までの活動をサポートしてくれた両親や、丁寧に指導してくださった指導者の方々に感謝したいです。そして、今回の経験をもとに高校でも野球を頑張っていきたいです。

となみ野ベースボールクラブに参加して

出町中学校 3年 中田 琉都

僕は、となみ野ベースボールクラブに参加して、改めて野球の楽しさを知ることができました。中学校の頃の部活動では、野球をやりたい人ばかりではなかったのが、今回野球がしたい人達で野球ができたのはとてもいい経験になりました。

最初は、硬式ボールに慣れるために参加しようと思っていたのですが、コーチにボールの捕り方、投げ方など、たくさんの技術的な部分を教えてもらえました。

また、技術的な部分だけでなく、精神的な部分も教えてもらったので、野球人としてレベルが上がったと感じました。

このベースボールクラブでは、今までのチームメイトの他にも砺波地区の中学3年生ともプレーができました。その中で、フォームやプレーのコツなどを教えてもらえました。

そうして練習していく中で、チームメイトからアドバイスを求められた時は技術の向上を実感し、参加することができてよかったと思いました。

最後に、厳しく接してくださったコーチの方々、道具を運搬、飲み物を用意してくださったチームメイトの家族の皆さん、そして一緒に楽しくプレーしてくれたチームメイトの皆さん、短い期間でしたが本当にありがとうございました。

高校野球もここで学んだことを生かして頑張ります。

成長

出町中学校 3年 吉岡 蒼生

僕は、このクラブでの活動を終え、とても成長することができ良かったと思います。

このクラブでは野球での基礎的なことや細かいことはもちろんのこと、人としての礼儀や、道具を大切にすることなど、常識的なことまで教わることができました。今まではあまり教わることのなかったことを学ぶことができ、新鮮で楽しかったです。

しかし、慣れない硬式ということもあり、僕はミスを連発し、楽しいこともありましたが、同時につらい思いもたくさんしました。そんな僕に対して何度も何度も繰り返し指導していただき、試合では多くを4番として起用していただき、そのおかげで結果も自然とついてきました。こんな僕でも、我慢して起用し続けていただいたおかげで、身も心も成長することができたと感じます。

最後に、短い期間ではありましたが、楽しく野球ができたチームメイト、面白くもあり厳しくもある指導者の方々、温かく支えてくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。このクラブで教わったことや経験したことは忘れずに、これからも頑張っていきます。

本当に楽しく貴重な経験でした。ありがとうございました。

自分の成長に繋がった

出町中学校 3年 老 一虎

僕は、中学校での軟式野球生活が終わり、硬式野球練習が始まるときに心配していたことが2つありました。

1つ目は、チームでうまく自分がやっていけるかどうかです。出町中学野球部や砺波市の中学校だけでなく、他の市からもメンバーが集まってくるし、コーチ全員も初対面なのでとても緊張していました。

2つ目は、ボールが変わることです。僕は、事前に「硬式ボールは約2か月程度で慣れる」と聞いていましたが、僕は、「6年間も軟式ボールを使っていたのに、たった2か月で慣れるのか」と心配していました。

しかし、この2つの悩みは一瞬にして吹き飛びました。なぜなら、チームメンバー・コーチ全員が頼もしく自分も happy な気持ちになり、楽しく練習することができました。それに伴い、メンバーと楽しく真剣に練習に取り組んだり、コーチが丁寧に教えてくださったので、思いのほか硬式球に簡単になれることができました。そのおかげで、試合ではミスもありましたが活躍することもできました。

積み重ねた努力をこれからの受験勉強でも活かしたいです。

新しい仲間と

出町中学校 3年 老 悠我

僕は、となみ野ベースボールクラブの活動を通して、多くのことを学びました。

それは、仲間の大切さについてです。

最初は、他校の仲間とうまく会話をする事ができるか不安でした。しかし、多くの人が話しかけてくれたりしたことで、安心して野球に取り組むことができました。

練習ではとてもキツイという場面が何度もありましたが、仲間と支え合い、乗り切ることができました。また、ゴロのバウンドの合わせなど、基礎練習から行うことができ、とても勉強になりました。試合でも自分なりに活躍できたことが良かったです。

終わりに、このように他校の友達と野球をすることができて、とても楽しかったです。細かい所まで指導してくださったコーチの方々、ありがとうございます。高校では、この経験を生かして頑張っていきたいと思います。

となみ野ベースボールクラブで学んだこと

出町中学校 3年 前田 拓実

僕は、となみ野ベースボールクラブで野球の基礎と自分で考えてプレーすることを学びました。そして、僕はまだまだ基礎ができていないと実感しました。どのようにベースを回るか、どのように遠くにボールを飛ばすか、今まであまり詳しく学べなかった細かいところまで教えてもらい、とても参考になりました。

また、自分で考えてプレーすることの大切さも知りました。僕は、今まで言われたことをプレーして実行することしかしていなかったのですが、試合や練習で自ら考えて、自ら行動する大切さを改めて学びました。

となみ野ベースボールクラブでは、中学の部活動では敵同士だったチームの人とチームメイトになり、プレーで分からないことや意識をしていることなどを聞き、参考にすることができたので、とても充実した活動でした。

そして、となみ野ベースボールクラブでは人として大切な「感謝」ということを改めて学びました。このクラブで学んだこと、得たことを今後の生活でも生かしていきたいと思います。

最後に、短い間でしたが、指導してくださったコーチのみなさん、ありがとうございます。

仲間の大切さ

出町中学校 3年 江原 央櫨

初めは、辛いなあという気持ちばかり感じていました。中学校の部活とは辛さも長さも桁違いなアップ。芯で捕らなければ手がしびれる硬球。全てがこれまでと違い、きつかったです。

しかし、そんな時に前を向けるきっかけを作ってくれたのはチームメイトでした。きつくても共にいてくれた仲間、疲れた時に励ましてくれた仲間、プレーの事で相談に乗ってくれた仲間。これまで違う中学でライバル関係だった人たちが、一緒に戦い、互いに笑いあえる関係へと変わっていき、チームの団結力の素晴らしさに改めて感激しました。

これから高校生になり、また見知らぬ人たちと出会い、協力していくことになるでしょう。その時にも、このチームで学んだ技術や礼儀、そして仲間の大切さを忘れずに、全力でプレーをしていきたいと強く思いました。

このような経験をさせていただき、指導者の方々、保護者の方々に心から感謝いたします。ありがとうございました。

となみ野ベースボールクラブで学んだこと

庄西中学校 3年 宮脇 樹

僕がとなみ野ベースボールクラブで学んだことは四つあります。

一つ目は、挨拶です。軟式でやっていた時は、挨拶の時に相手の目を見ずに適当に挨拶をしていましたが、クラブチームでは挨拶をするときに相手の前で止まって目を見てしっかり挨拶をすることを学びました。

二つ目は、道具の大切さです。デットボールのあとやフォアボールのあとにバットを雑に置かずに両手で丁寧に置くことを学びました。雑に置いただけで注意をされることもありました。それほど大切にしなければいけないことなんだなと思いました。

三つ目は、試合に出られなかった時の悔しさです。軟式の際は、当たり前のように試合に出ていましたが、クラブチームに入ってから実力の差があり、なかなか試合に出られませんでした。代打で出ることもありました。少ないチャンスも活かせず、今までたくさん練習してきたのに今の自分の実力を知り、少し悲しくなったりとても悔しくなったりしました。もうこんな思いをしないようにクラブチームで学んだことを活かしてもっとトレーニングをしてうまくなる必要があることを学びました。

最後の四つ目は、ベンチワークです。自分が試合に出ていないときに、出ている選手のためにベンチでちゃんとやるべきことがあることを学びました。

短い間だったけど、他校の生徒の人たちと楽しく話したり多くのことを学びました。これらを活かして高校でも野球を頑張っていきたいと思います。

心に残ったこと

庄西中学校 3年 白井 宏大

僕は、約3か月半のこのチームでの活動を通して、心に残ったことが二つあります。

まず一つ目は、「基礎の大切さ」です。入団当初の室内練習ではゴロの捕り方や球の打ち方などの基礎をコーチの方から徹底して教えていただきました。コーチが言われた「基礎ができなければ、応用はできない」の言葉が忘れられません。これは野球に限らず、何事にも言えることだと思うので、これからの勉強においても基礎を大事に応用にも挑戦していきたいと思います。

二つ目は、「新しい出会い」です。初めは喋るのもぎこちなかったけれど、次第に打ち解け合うことができました。たくさんのコーチの方や他校のみなさんと野球を通して関わることができたのは、僕にとって良い思い出になりました。これからも人と人との関わりを大切にしていきたいと思います。

このとなみ野ベースボールクラブで学んだこと・体験したことを次のステップに活かして頑張ります。ありがとうございました。

となみ野ベースボールクラブに参加して

庄西中学校 3年 嶋倉 永吉

僕は、となみ野ベースボールクラブに参加して2つのことを学ばせていただきました。

1つ目は硬式野球ということです。硬式野球は学童野球や中学校の部活動でやっていた軟式野球とは違いました。球のバウンドの仕方や打球の切れ方、そしてデッドボールです。軟式に比べて球は跳ねず、球は軟式の時より切れ、最初はとても苦戦しました。だから、グローブを地面につけることや打球は切れることを想定して守備をしました。また、デッドボールは2回当たり、そのうち1回は頭に当たりました。ヘルメットは凹み硬式ボールの恐ろしさを再確認することが出来、試合の時は勿論、練習も気を抜かず取り組むことが出来ました。

2つ目はチーム内で競争するという事です。僕は、小学校も中学校も人が多くなく、試合に出ると言うことが当たり前になっていました。しかし、となみ野ベースボールクラブでは人数も多く試合に出れないこともあり、練習の大切さを再確認することが出来、チーム内でこのようにして競争が生まれることで技術力を高めあうことも出来ました。

僕は、キャプテンとしての役割を果たすことが完璧に出来たとは言いきれませんがチームのみんなのおかげでやり遂げることが出来、良い経験になりました。

納村さんやコーチの皆さん、短い期間でしたがありがとうございました。

となみ野ベースボールクラブで学んだこと

庄西中学校 3年 青木 遥大

僕がとなみ野ベースボールクラブでたくさんのお話を学びました。そして、この活動を通して2つのことが特に印象に残っています。

1つ目は、キャッチボールや走塁、送球のカバーなどの基礎的な部分の大切さです。キャッチボールでは、今まで習わなかった体の使い方や投げる時に意識することを教えてもらいました。走塁ではオーバーランを大切にしたり次の塁を積極的に狙ったりすることを教えてもらいました。このように今まであまり意識していなかった部分を再確認させてもらいました。

2つ目は、ひとつひとつのプレーの大切さです。試合では1つのミスで流れが変わって逆転されたり、ミスが続いてしまったりすることがありました。なので、ひとつひとつのプレーで気を抜かず、真剣に取り組むことの大切さを教えてもらいました。

そして、ここまでこのチームで楽しく野球が出来たのは頼りになるチームメイトやとても優しいコーチの方々のおかげだと思います。この経験を高校に行っても生かして野球を頑張っていきたいと思います。

となみ野ベースボールクラブの活動を通して

庄西中学校 3年 村野 貴仁

僕は、となみ野ベースボールクラブに参加して、とても良い経験になりました。

となみ野で学んだ事が三つあります。

一つ目は、軟式野球と硬式野球の違いです。初めころは、守備のポジショニングや打球の速さ打球の伸びなどほとんどが軟式野球と違っていて、エラーをたくさんしていました。しかし、コーチから色々なアドバイスをもらい、今ではエラーも少なくなってきました。

二つ目は礼儀です。小学生の時から野球をやってきて、しっかり止まって帽子をとって挨拶するということが雑になってきていました。しかし、となみ野ベースボールクラブに入って初心に戻ることができました。これからも忘れずにしっかり挨拶をしていきたいです。

もう一つは、人とのコミュニケーションの大切さです。学校が違う人たちと野球をするのが初めてでした。最初は練習中も話すことが少なかったけど同じ学年ということもあって共通の話題などもあり、いつの間にか仲良くなりました。コミュニケーションがとれるようになり試合での連携プレーがうまくいくようになりました。

コーチや保護者の皆さんありがとうございました。となみ野ベースボールクラブで学んだことを活かして高校でも野球を続けていきたいです。

硬式野球で学んだこと

庄西中学校 3年 長田 柊一

僕は、となみ野ベースボールクラブに参加して様々なことを学びました。

まずは、コミュニケーションをとることの大切さです。僕は、人見知りなので、練習参加当初は、他校の生徒となかなか話すことができませんでした。しかし、練習を重ねるうちに自分から話しかけられるようになりました。みんなとの仲が深まったこともあり、チーム全体の雰囲気も良く、練習や試合に切磋琢磨できたと思います。

次に、試合に出られない時のベンチワークです。今回は試合に出られないことがあり、ベンチ内の動きも学ぶことができました。また、「試合に出たい！」という気持ちを強く感じることもでき、客観的にバッテリーの心理を考えられるようにもなりました。

そして、指導者の皆さんから基礎練習の反復の大事さや、挨拶、道具を丁寧に扱うことなど、野球に対する姿勢の大切さを改めて教えて頂きとても感謝しています。

となみ野ベースボールクラブで学んだことを生かして高校野球でも活躍できるようになりたいです。そして大好きな野球をこれからも続けていきたいと思っています。

となみ野ベースボールに参加してみて!!

般若中学校 3年 齊藤 唯汰

今回となみ野ベースボールに参加して学んだことや感じたことは、たくさんあります。

その中でも大きく分けて3つあります。

まず、初めて練習でキャッチボールをする時、軟式ボールとは違ってちょっとだけ重く、大きく感じたことが今でも思い出にあります。

2つ目は、キャッチボールの大切さを学びました。ノックの練習の時に何回も送球がチェンジアップ見たいなボールになってしまい、軟式と違ってすごく投げるのが難しかったです。だから、しっかりと相手の胸に投げることを意識して練習をするように心がけました。

3つ目は、バンティングのことです。初めてバンティング練習をした時に、終わった後、まめができたりしてすごく痛かった感じを今でも覚えています。それに、最初は全然打てなくて無理だと思っていたけれど、練習をして努力をしたら、スリーベースヒットとヒットが打てて、あの時はすごく嬉しかったです。このことで、努力の大切さも学びました。

最後に、このクラブでやってきたことをこれからも生かして野球を続けて行きたいです。短い間でしたがありがとうございました。

となみ野ベースボールクラブで学んだこと

般若中学校 3年 林 亮太

僕がこのとなみ野ベースボールクラブに入会して学んだことは主に2つあります。

1つ目はウォーミングアップの大切さです。軟式野球をしていた時は何となくしかやっていませんでした。ですが、硬式になると球が重たくなるので軟式よりも怪我をしやすいです。だからこそ練習前のウォーミングアップは怪我防止のためにも時間をかけてゆっくり体をほぐすことが大切なんだと分かります。

2つ目は礼儀の大切さです。このクラブに入って指導者や保護者、審判の方々に敬意を表するという意味でも挨拶はとても重要な行為なんだと学びました。挨拶ができるチームは強いチームだと僕は思います。試合では審判の方々やグラウンド整備をしてくださる大人の方々に感謝の気持ちを持って試合に臨まなければならないと感じます。

短い期間でしたがこの仲間と野球ができて楽しかったです。このクラブで学んだことはとても貴重です。その学んだことを今後の生活に生かしていきたいと思っています。

成 長

般若中学校 3年 山橋 慶己

自分は、この期間を通してたくさんの面で成長することが出来ました。何となくやっていた野球に対する考え方が変わりました。

自分の考えを大きく変えたのが日頃の努力です。ただ出来ればいいと思っていた野球。となみ野ベースボールクラブの練習に参加して自分の無力さを知りました。周りのレベルに追いつくには日頃から努力するしかありません。悔しさを胸に、手がボロボロになるまでバットを振り続けました。そうすると打球の飛距離や伸びが目に見えて違うのが分かりとても嬉しかったです。

しかし、まだまだ周りに追いつくことはできません。ただトレーニングを淡々で行うだけでは足りないことに気づきました。そこで一つ一つのことを深く考え、自分の理想を追求しました。徐々に良い結果が出るようになり努力は裏切らないと感じました。そして、まだまだ頑張ろうと思いました。

努力というものを知ることができ、自分の成長の大きな一歩になりました。これからも野球ができることに感謝し、自分が成長できるようにたくさん努力をします。

県硬式で成長できた自分

中田中学校 3年 守屋 竜冬

僕は、となみ野ベースボールクラブで多くのことを学び、成長することができたと思います。

その理由の一つは、外野を守ったことです。それまで、自分は外野の経験がほとんどなく、知識も浅かったです。しかし、外野を守っているとだんだん「やってみたい」と思うようになり、楽しくなりました。試合で好プレーができたときは本当に嬉しかったです。

また、練習や試合のおかげで自信を持てるようになりました。初めての試合の最初の打席で二塁打を打てたり、4番を任された試合の最終回ツーアウトの場面で逆転三塁打を打てたりしました。自信がつくとともに楽しくなりました。

公式戦は2回戦敗退、そのあとは怪我で離脱してしまいましたが、後悔はありません。暑くてしんどいときでも笑いあえた仲間と外野をさせてくださり、基礎から教えてくださった指導者の方々のおかげで野球を心の底から楽しいと思えました。本当にありがとうございました。